

令和２年度 救護施設有明荘事業報告書

1 概 要

有明荘は、生活保護法に基づく救護施設で、身体や精神などの様々な障がいを持つ方や、経済的な理由などから家庭や地域で日常生活を送ることが困難な方々が、健康で安心して生活していただくことを目的に、昭和４６年４月に定員１００名で開所し５０年が経過しました。

２年度の運営にあたっては、協会の理念である「安全で心身ともに健やかな生活」をしていただけるように、保護者の方々や福祉事務所、医療機関等と連携を図りながら、健全で安定した施設運営に努めました。利用者数の確保については、福祉事務所への訪問など積極的に周知・ＰＲ活動を継続し、定員の維持・回復に努めました。

さらに施設の課題となっていた介護度の高い利用者の対応については、新潟市との協議の結果、仮判定から特例で施設移行が可能となり、荘内の委員会で介護度の評価、対象者の選定、移行への優先順位などの検討を行い、介護保険適用施設への移行を行いました。

2 利用者サービス

- (１) 個別支援計画では、希望する利用者一人ひとりにあった支援目標を設定し、利用者がより生きがいや喜びを感じられるよう努めました。
- (２) 利用者の要望に応えるため、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった一泊旅行などに代え、行事を増やし、リフレッシュできるよう努めました。また利用者の持つ能力を活かし、余暇活動や作業等に参加していただき、普段の生活の充実と、喜びが得られるよう支援しました。
- (３) 利用者と家庭との絆を深めるため、介護職員から利用者の生活の様子についてのお手紙や行事予定、新型コロナウイルス感染予防対策のお知らせ、機関誌「かけはし」を発送し、施設との連帯感を深めました。

3 健康・衛生管理と安全対策

- (１) 給食については、健康の維持・向上が図れるよう、栄養のバランスと年齢、状態に応じた食事を提供しました。また、季節や郷土の食材を使った料理を提供することで、四季の恵みとふるさとを感じてもらえるように努めました。
- (２) 健康管理については、施設職員による日々のリハビリ体操やウォーキングを実施することで、利用者の身体機能の保持や機能回復に努めました。また嘱託医と連携し、疾病の早期発見に努めるとともに、引き続き除菌電解水による効率的な消毒や換気を行い、買い物外出を制限し、新型コロナウイルス発症者や濃厚接触者が発生した場合のシュミレーションを行い、感染予防と速やかな対応ができるよう努めました。
- (３) 施設整備については、昨年に引き続き１階男女の洗面台の改修を行い、衛生的で快適に生活していただけるよう環境の整備に努めました。

- (4) 事故防止対策については、ヒヤリ・ハット報告を速やかに行い、事故につながらないよう委員会で検討し、原因究明と情報共有をすることで、事故防止に努めました。
- (5) 防災対策については、火災等の未然防止に努めるとともに、特に大雨対策については、浸水を想定した1階利用者の避難方法や職員の参集などを具体的に検討し、利用者の安全を確保し、非常時の被害を最小限度にするために避難訓練を行いました。

4 地域交流

感染拡大防止の観点から、各施設や青山小学校児童や地域との例年の交流は、3密を避けるため実施せず、電話やメッセージの交換等を行い交流を図りました。

5 職員の資質向上

新型コロナウイルス感染症拡大により、例年行われている新潟県社会福祉協議会などの専門研修が中止となりました。このような状況を受け、研修については、近年増加している精神障がい者への支援方法を学ぶため、困難事例の研究を行い、課題や対応策を共有し、今後に役立てるため施設内研修を中心に実施しました。

6 利用者の状況 (令和3年3月31日現在)

(1) 月別利用者状況 (定員：100人) (単位：人)

区 分	2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年 1月	2月	3月
当月中の 入所者数			1	1			1		1			
当月中の 退所者数			1	1	1		1		1		3	
当月末日現在	102	102	102	102	101	101	101	101	101	101	98	98

(2) 性別年齢別状況 (単位：人)

区分	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男		1	2	9	18	23	53	39歳	90歳	66.2歳
女			4	4	15	22	45	40歳	94歳	69.6歳
計		1	6	13	33	45	98	—	—	67.8歳

(3) 障がい別状況 (単位：人)

区 分	単独障がい			重複障がい				な し	計
	知的	精神	身体	身体 精神	身体 知的	精神 知的	身体 精神 知的		
男	24	12		1	2	6	1	7	53
女	18	9		1	4	12		1	45
計	42	21		2	6	18	1	8	98

(単位：人)

区分	身 体 障 が い					精 神 障 が い						知 的 障 が い				
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	その他	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神障がい 反応性	その他	計	重度	中度	軽度	不明	計
男		1	1	2	4		2	9	2	7	20	12	13	2	6	33
女	4			1	5	4	2	11		4	21	18	9	6	2	35
計	4	1	1	3	9	4	4	20	2	11	41	30	22	8	8	68

(注) 重複あり

(4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区 分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	長岡市	加茂市	見附市	新津(津川)地域	新発田地域	上越市	計
男	45	1	1	1		1	1		1	1	1	53
女	39	1	1	1	1		1	1				45
計	84	2	2	2	1	1	2	1	1	1	1	98

7 職員の状況 (令和3年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	介助員	嘱託医	その他	計
専任	1	4(1)	4(1)	22(4)	1	2	6(2)			4(4)	44(12)
兼任									1(1)		1(1)

(注) ()内は、臨時・パート職員・派遣職員の再掲である。

8 主な年間行事等

月	実 施 行 事
毎 月	ホーム喫茶、避難訓練、誕生を祝う会、ビデオ映写会
2年4月	花見ドライブ、自治会総会、ゲーム大会
5月	節句、菖蒲湯、衣料販売、運動会
6月	フライングディスク大会、散策ドライブ
7月	七夕茶会、バーベキュー
8月	昼食バイキング、バーベキュー、ゲーム大会
9月	有明荘秋まつり、映画鑑賞
10月	山登り(護摩堂山)、インフルエンザ予防接種、散策ドライブ、寿司の日
11月	ミニミニ作品展、映画鑑賞、衣類販売、福祉事務所との連絡会
12月	忘年会、クリスマス会
3年1月	新年会、ゲーム大会
2月	節分豆まき、お楽しみ会(おやつ購入)
3月	桃の節句、ジェラートを楽しむ会

9 措置費収入

(1) 事務費単価(月額) (単位:円)

適用期間	人件費	管理費	計
4月	175,040	18,590	193,630
5月～3月	174,680	15,970	190,650

(2) 事業費単価(月額) (単位:円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費	計
4月	64,140	4,480		68,620
5月～9月	64,140			64,140
10月、11月、1月～3月	64,140	4,480		68,620
12月	64,140	4,480	5,070	73,690